2018 年 6 月 4 日

デュピュイトラン拘縮の治療を受けられる患者さんへ

【治療データの調査研究への使用のお願い】

社会医療法人宏潤会　大同病院、だいどうクリニック整形外科科では「デュピュイトラン拘縮患者を対象としたコラゲナーゼ注射治療と腱膜切除術後の上肢機能及び費用効果の比較研究」という臨床研究を行っております。この研究は、注射治療または手術の費用対効果におけるパフォーマンスを比較することを主な目的としています。そのため、デュピュイトラン拘縮の治療を受けられる患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は社会医療法人宏潤会大同病院倫理審査委員会で審査され、院長の承認を受けて行われます。
研究期間は以下のとおりです。

2018 年 6 月 5 日　～　2020 年 12 月 31 日まで

○今回の調査研究の対象はこれからデュピュイトラン拘縮の治療を受けられる患者さんのカルテです。

○治療中のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は社会医療法人宏潤会　大同病院、だいどうクリニックに帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、旭化成ファーマ株式会社から、共同研究契約により資金提供を受けて実施します。しかし、恣意的に同社にとって有利な結果へ導かれないよう、研究の計画、実施、解析は複数の共同研究者によって行い、研究結果が操作されない体制にて行われます。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。
また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】
社会医療法人宏潤会　大同病院、だいどうクリニック　整形外科科
研究責任者：篠原孝明
ＴＥＬ：052-611-6261㈹

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、
ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願いいたします。